

もくじ

- 02 いま、土岐のこども
- 03 Photo Sketch
- 04 令和7年 新年のご挨拶
- 06 ときげんきプロジェクト
- 08 ときっこ子育て
- 10 市からのお知らせ
令和6年第5回市議会定例会
施設などの使用料・手数料が変わります
市・県民税の申告と確定申告
令和7年消防出初式
70周年事業のご紹介 など
- 16 情報ひろば
- 20 多治見警察署からのお知らせ
かんたん手話講座
文化プラザイベント情報
- 21 コラム
人権のまど
Re Start
土岐の写真を撮り隊
- 22 読書のすすめ
- 23 陶史の森だより
新博物館準備だより

— 撮影後記 —

干支の置物教室が12月19日に土岐津公民館で開催されました。毎年人気のこの教室では、竹を使った置物を作っています。巳の置物は、竹を割らないように穴を開けてパーツを組み合わせ、水引を「あわじ結び」にして飾り付けると完成。置物が並び、おめでたい正月が来たような雰囲気がなりました。

参加した皆さんは「新年を迎える準備ができたね」とほほ笑み、穏やかな時間が過ぎました。2025年も皆さんが笑顔で過ごせますように。

SNS #土岐市



いま、土岐のこども

市内の小中学校の児童・生徒が学校生活で頑張っていることを紹介します。

土岐津小学校3年 宮地亮輔さん

失敗の連続は成功のもと



ぼくが一年生のころからがんばって取り組んでいることは、科学作品です。一年生と三年生の時に岐阜県最優秀賞に選ばれ、全国へ出品されました。二年生の時は優秀賞を受賞しました。

一年生では、ベーキングパウダーの働きから、肉あつホットケーキ作りをしました。二年生では、でんぷんに着目し、もちもちのドーナツ作りの実験をしました。今年は、ゼラチンの性質をもとにグニグニ食感のグミ作りに挑戦しました。

ぼくが心がけていることは、アイデアがひらめいたら、とにかく実験をしてみることです。たとえ失敗しても、その原因を考えることで、また新しいアイデアが生まれるヒントになるからです。今年も何百回も失敗をして、グミができました。

研究は、ぼく一人ではなく、お父さんが相談にのってくれます。これからも、お父さんと一緒にいろんな不思議に挑戦していきたいです。